

船舶事故等調査報告書

平成22年5月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010神第10号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成22年1月13日 13時00分ごろ	
発生場所	兵庫県姫路市家島諸島 男鹿島灯台から真方位061° 2,500m付近 (概位 北緯34° 40.2' 東経134° 36.6')	
事故等調査の経過	平成22年1月19日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 貨物船 ^{リッチランド} RICH LAND（カンボジア王国）、1,400トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 8315255（IMO番号）、SINOLUCK ENTERPRISE LIMITED（香港）</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、中華人民共和国籍、中華人民共和国免状 一等航海士、ミャンマー連邦国籍、ミャンマー連邦免状</p>	
死傷者等	なし	
損傷	船底に破口	
事故等の経過	本船は、船長及び一等航海士ほか7人が乗り組み、播磨灘を南東進中、平成22年1月13日13時00分ごろ、男鹿島の東に存在する浅瀬に乗り揚げ、そのまま浅瀬を乗り越えたものの、船底に破口を生じてバラストタンクが浸水したことから、相生港の沖に引き返して投錨した。	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 西北西、風力 3</p> <p>海象：潮汐 下げ潮の初期</p>	
分析	<p>乗組員等の関与</p> <p>船体・機関等の関与</p> <p>気象・海象の関与</p> <p>判明した事項の解析</p>	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、播磨灘を南東進中、船橋当直中の一等航海士が、急な腹痛により、操舵手1人を残して船橋を離れたものと考えられる。</p> <p>本船は、操舵手が転舵の指示を受けることができず、浅瀬に向けて航行し、同浅瀬に乗り揚げたものと考えられる。</p>
原因	本事故は、本船が播磨灘を南東進中、船橋当直中の一等航海士が、急な腹痛により船橋を離れたため、浅瀬に向けて航行し、同浅瀬に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	